

7月1日から新規高卒者の求人票が公開されています。夏を迎え、学生の皆さんの中には、インターンシップや企業研究など、本格的な就職活動に向けて準備を始めている方も多いのではないのでしょうか。

企業の魅力といえば、給与や規模、知名度といった“わかりやすい情報”に目が向きがちですが、「働きやすさ」や「職場環境」といった“見えにくい部分”も、就職先を選ぶうえでとても大切な要素です。地域の企業からも「若い人に自社の魅力をもっと知ってほしい」という声をよく伺います。

企業の働きやすさや魅力を“見える化”する手段の一つとして、厚生労働省が実施している認定制度があります。

たとえば……



「くるみん認定」：子育て支援に積極的に取り組む企業に与えられる厚生労働省の認定マークです。男女問わず育児休業が取りやすい環境整備などが評価されます。



「ユースエール認定」：若者の採用・育成に意欲的で、残業が少ない、離職率が低いなど、働きやすい条件を満たした中小企業に与えられます。



「えるぼし認定」：女性の活躍推進に積極的に取り組む企業が対象です。管理職登用や多様な働き方の整備などが評価されます。

これらの制度は、単に「認定を受けること」が目的ではなく、企業の職場環境や取り組みを客観的に伝えるツールでもあります。特に中小企業にとっては、知名度に代わる「信頼の指標」として、採用活動においても大きな後押しとなります。

「認定基準」や「制度の概要」を知りたいなど、ご不明な点がありましたらお気軽にハローワークへご相談ください。

ハローワークは、皆さまの就職活動を応援するとともに、地域の企業の魅力発信も後押ししてまいります。

